

# 平成 22 年度 P R T R データの概要（石川県）

## —化学物質の排出量・移動量の集計結果—

平成 2 4 年 3 月  
石 川 県

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）」に基づき、平成22年度の石川県における人の健康や動植物に有害な影響を及ぼすおそれのある462種類の化学物質(平成21年度分までは354種類)の排出量・移動量を集計しましたので、その結果を公表します。

### 1 届出の状況

P R T R 法は、化学物質を製造、使用その他業として取り扱う等により環境へ排出すると見込まれる 24 業種であって従業員数が 21 人以上、更に 462 種類の第一種指定化学物質を年間 1 トン（特定第一種指定化学物質は 500kg）以上製造する事業者を排出量・移動量の届出の対象としています。

石川県内で平成22年度の排出量・移動量を届け出た事業所（届出期間：平成23年4月1日から6月30日まで）は、496事業所（前年度501事業所）、31業種（前年度28業種）でした。

表 1 平成 22 年度の移動量・排出量の届出状況

業 種	届出事業所数		届出物質種類数		業 種	届出事業所数		届出物質種類数	
	石川県	全 国	石川県	全 国		石川県	全 国	石川県	全 国
金属鉱業	0	16	0	32	武器製造業	0	8	0	22
原油・天然ガス鉱業	0	32	0	34	その他の製造業	1	127	1	53
食料品製造業	1	366	1	54	電気業	1	219	1	35
飲料・たばこ・飼料製造業	0	120	0	29	ガス業	1	45	4	14
繊維工業	13	187	26	71	熱供給業	0	13	0	13
衣服・その他の繊維製品製造業	2	30	4	30	下水道業	58	1,944	31	53
木材・木製品製造業	0	207	0	32	鉄道業	1	38	3	18
家具・装備品製造業	3	98	8	29	倉庫業	1	135	4	70
パルプ・紙・紙加工品製造業	3	422	4	92	石油卸売業	12	505	8	15
出版・印刷・同関連産業	7	363	6	51	鉄スクラップ業	0	13	0	9
化学工業	10	2,324	70	431	自動車卸売業	0	8	0	6
石油製品・石炭製品製造業	0	138	0	112	燃料小売業	262	17,479	7	27
プラスチック製品製造業	7	1,094	8	161	洗濯業	1	140	1	15
ゴム製品製造業	2	320	2	105	写真業	0	2	0	1
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	25	0	16	自動車整備業	0	208	0	11
窯業・土石製品製造業	4	520	10	116	機械修理業	1	39	1	26
鉄鋼業	2	381	3	74	商品検査業	0	33	0	12
非鉄金属製造業	3	562	10	104	計量証明業	0	37	0	17
金属製品製造業	22	1,851	22	90	一般廃棄物処理業	19	1,832	30	56
一般機械器具製造業	29	815	20	78	産業廃棄物処分業	3	505	30	67
電気機械器具製造業	19	1,423	26	124	医療業	1	62	1	9
輸送用機械器具製造業	3	1,183	6	97	高等教育機関	2	123	7	13
精密機械器具製造業	2	243	2	49	自然科学研究所	0	256	0	81
					合 計	496	36,491	126	436

(注) P R T R 法の対象業種は24業種ですが、このうち製造業を更に23業種に細分し、46業種で集計しています。

## 2 届出排出量・移動量の集計結果

### (1) 県内の届出排出量・移動量

石川県内で届出のあった平成22年度の排出量・移動量（以下「届出排出量・移動量」といいます）は、表2のとおり3,999トン（前年度3,718トン）で、その内訳は届出排出量が2,282トン（前年度2,431トン）、届出移動量が1,717トン（前年度1,287トン）でした。

表2 届出排出量・移動量

届出排出量	石川県			全 国		
	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する 構成比(%) (%)	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する 構成比 (%)
大気への排出	2,142	93.9	53.6	165,820	90.7	43.5
公共用水域への排出	140	6.1	3.5	8,749	4.8	2.3
土壌への排出	0.0	0.0	0.0	118	0.1	0
事業所内の埋立処分	0.0	0.0	0.0	8,045	4.4	2.1
小 計	2,282	100.0	57.1	182,732	100.0	47.9
届出移動量	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する 構成比 (%)	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に 対する 構成比 (%)
事業所外への廃棄物としての移動	1,545	90.0	38.6	196,386	99.1	51.6
下水道への移動	172	10.0	4.3	1,713	0.9	0.4
小 計	1,717	100.0	42.9	198,099	100.0	52.0
合 計	3,999		100.0	380,831		100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

### (2) 業種別の届出排出量・移動量

表1の46業種で集計した届出排出量・移動量が上位の10業種は、表3のとおりであり、その排出量・移動量の計は3,644トン（前年度3,444トン）で全体の91.1%（前年度92.6%）でした。なお、製造業（23業種）における届出排出量・移動量の計は、3,786トン（前年度3,576トン）で全体の94.7%（前年度96.2%）でした。

表3 届出排出量・移動量の県内上位10業種

業 種	石 川 県				全 国（県内の順位とは異なる）			
	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)
繊維工業	998	272	1,270	31.8	2,650	1,554	4,204	1.1
化学工業	98	617	715	17.9	23,664	92,499	116,163	30.5
一般機械器具製造業	495	41	536	13.4	8,948	2,502	11,450	3.0
非鉄金属製造業	0	257	257	6.4	10,635	8,783	19,418	5.1
電気機械器具製造業	78	158	236	5.9	6,701	18,817	25,518	6.7
窯業・土石製品製造業	90	89	179	4.5	4,624	5,436	10,060	2.6
金属製品製造業	57	80	137	3.4	14,420	11,767	26,187	6.9
家具・装備品製造業	95	25	120	3.0	738	226	964	0.3
出版・印刷・同関連産業	71	41	112	2.8	9,045	3,257	12,302	3.2
衣服・その他の繊維製品製造業	8	74	82	2.1	119	178	297	0.1
上位10物質の合計	1,990	1,654	3,644	91.1	—	—	—	—
上位10物質以外の合計	292	63	355	8.9	—	—	—	—
全体の合計	2,282	1,717	3,999	100.0	182,732	198,099	380,831	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

### (3) 届出のあった化学物質

届出排出量・移動量として届出のあった化学物質は、表4のとおりで、対象の462物質のうち126物質（前年度109物質）でした。

表4 届出のあった化学物質

	化学物質の名称		化学物質の名称		化学物質の名称
1	1 亜鉛の水溶性化合物	44	147 チオベンカルブ	91	336 ヒドロキノン
2	2 アクリルアミド		149 四塩化炭素	92	341 ピペラジン
3	3 アクリル酸エチル	45	149 四塩化炭素	93	342 ピリジン
4	4 アクリル酸及びその水溶性塩	46	157 1, 2-ジクロロエタン	94	343 カテコール
5	5 アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	47	158 塩化ビニリデン	95	349 フェノール
6	6 アクリル酸2-ヒドロキシエチル	48	159 シス-1, 2-ジクロロエチレン	96	354 フタル酸ジ-ノルマル-ブチル
7	7 アクリル酸ノルマル-ブチル	49	169 ジウロン	97	355 フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
8	8 アクリル酸メチル	50	176 HCFC-141b	98	374 ふっ化水素及びその水溶性塩
9	9 アクリロニトリル	51	178 1, 2-ジクロロプロパン	99	391 ヘキサメチレン=ジイソシアネート
10	13 アセトニトリル	52	179 D-D		
11	16 2, 2'-アゾビスイソブチロニトリル	53	185 HCFC-225	100	392 ノルマル-ヘキサン
12	20 2-アミノエタノール	54	186 塩化メチレン	101	400 ベンゼン
13	28 アリルアルコール	55	188 N, N-ジシクロヘキシルアミン	102	401 1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸1, 2-無水物
14	29 1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	56	213 N, N-ジメチルアセトアミド	103	405 ほう素化合物
15	30 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	57	224 N, N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	104	406 PCB
16	31 アンチモン及びその化合物	58	232 N, N-ジメチルホルムアミド	105	407 ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)
17	33 石綿	59	234 臭素	106	408 ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル
18	34 3-イソシアナトメチル-3, 5, 5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	60	237 水銀及びその化合物	107	409 ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム
19	37 ビスフェノールA	61	239 有機スズ化合物	108	410 ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル
20	44 インジウム及びその化合物	62	240 スチレン	109	411 ホルムアルデヒド
21	48 EPN	63	242 セレン及びその化合物	110	412 マンガン及びその化合物
22	53 エチルベンゼン	64	243 ダイオキシシン類	111	413 無水フタル酸
23	56 エチレンオキシド	65	255 デカブロモジフェニルエーテル	112	414 無水マレイン酸
24	57 エチレングリコールモノエチルエーテル	66	262 テトラクロロエチレン	113	415 メタクリル酸
25	58 エチレングリコールモノメチルエーテル	67	265 テトラヒドロメチル無水フタル酸	114	416 メタクリル酸2-エチルヘキシル
26	59 エチレンジアミン	68	268 チウラム	115	417 メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル
27	60 エチレンジアミン四酢酸	69	270 テレフタル酸	116	418 メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル
28	65 エピクロロヒドリン	70	271 テレフタル酸ジメチル	117	419 メタクリル酸ノルマル-ブチル
29	68 酸化プロピレン	71	272 銅水溶性塩(錯塩を除く。)	118	420 メタクリル酸メチル
30	71 塩化第二鉄	72	275 ドデシル硫酸ナトリウム	119	436 アルファ-メチルスチレン
31	75 カドミウム及びその化合物	73	277 トリエチルアミン	120	438 メチルナフタレン
32	76 イプシロン-カプロラクタム	74	279 1, 1, 1-トリクロロエタン	121	446 4, 4'-メチレンジアニリン
33	80 キシレン	75	280 1, 1, 2-トリクロロエタン	122	447 メチレンビス(4, 1-シクロヘキシル)=ジイソシアネート
34	82 銀及びその水溶性化合物	76	281 トリクロロエチレン	123	448 メチレンビス(4, 1-フェニレン)=ジイソシアネート
35	87 クロム及び三価クロム化合物	77	296 1, 2, 4-トリメチルベンゼン	124	453 モリブデン及びその化合物
36	88 六価クロム化合物	78	297 1, 3, 5-トリメチルベンゼン	125	455 モルホリン
37	104 HCFC-22	79	298 トリレンジイソシアネート	126	461 りん酸トリフェニル
38	113 シマジン	80	300 トルエン		
39	127 クロロホルム	81	304 鉛		
40	128 塩化メチル	82	305 鉛化合物		
41	132 コバルト及びその化合物	83	306 二アクリル酸ヘキサメチレン		
42	134 酢酸ビニル	84	308 ニッケル		
43	144 無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	85	309 ニッケル化合物		
		86	320 ノニルフェノール		
		87	321 バナジウム化合物		
		88	322 5'-[N, N-ビス(2-アセチルオキシエチル)アミノ]-2'-[2-ブロモ-4, 6-ジニトロフェニルアゾ]-4'-メトキシアセトアニリド		
		89	329 ポリカーバメート		
		90	332 砒素及びその無機化合物		

注 物質名の前にある番号は「第一種指定化学物質」の政令の号番号を示します。なお、斜体で表した物質は政令改正により平成22年度から新たに届出の対象となった物質です。

#### (4) 届出排出量・移動量の計が多い物質

届出排出量・移動量の計が上位の10物質は、表5のとおりであり、その排出量・移動量の計は3,484トン(前年度3,360トン)で全体の87.1%(前年度90.4%)でした。

また、届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化は、表6のとおりです。

表5 届出排出量・移動量の計が上位の10物質

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県				全 国 (県内の順位とは異なる)			
			届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)	届出排出量 (トン/年)	届出移動量 (トン/年)	合計 (トン/年)	構成比 (%)
1	300	トルエン	966	554	1,520	38.0	63,396	43,021	106,417	27.9
2	80	キシレン	442	57	499	12.5	31,466	9,085	40,551	10.6
3	232	N, N-ジメチルホルムアミド	182	253	435	10.9	2,191	7,648	9,839	2.6
4	53	エチルベンゼン	291	48	339	8.5	14,384	3,330	17,714	4.7
5	405	ほう素化合物	31	251	282	7.1	3,154	3,521	6,675	1.8
6	392	ノルマルーヘキサン	99	100	199	5.0	12,681	5,233	17,914	4.7
7	281	トリクロロエチレン	34	30	64	1.6	3,373	1,925	5,298	1.4
8	296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	43	16	59	1.5	2,412	563	2,975	0.8
9	272	銅水溶性塩(錯塩を除く)	1	43	44	1.1	181	1,757	1,938	0.5
10	447	メチレンビス(4, 1-シクロヘキシレン) = ジイソシアネート	0	43	43	1.1	5	49	54	0.0
上位10物質の合計			2,089	1,395	3,484	87.1	—	—	—	—
上位10物質以外の合計			193	322	515	12.9	—	—	—	—
全体の合計			2,282	1,717	3,999	100.0	182,732	198,099	380,831	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

表6 届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県内での届出排出量・移動量(トン/年)									
			H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
1	300	トルエン	1,737	1,809	2,117	2,153	2,300	2,140	2,166	1,727	1,530	1,520
2	80	キシレン	775	656	707	700	707	707	734	583	467	499
3	232	N, N-ジメチルホルムアミド	1,246	945	944	1,155	1,104	1,082	1,036	764	739	435
4	53	エチルベンゼン	124	156	253	304	315	355	428	345	254	339
5	405	ほう素化合物	21	53	52	61	70	206	271	221	154	282
6	392	ノルマルーヘキサン										199
7	281	トリクロロエチレン	87	71	56	59	81	58	43	39	61	64
8	296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン										59
9	272	銅水溶性塩(錯塩を除く)	24	8	1	1	2	2	2	1	2	44
10	447	メチレンビス(4, 1-シクロヘキシレン) = ジイソシアネート	0	0	0	0	0	43	0	51	6	43
上位10物質の合計			4,014	3,698	4,130	4,433	4,579	4,593	4,680	3,731	3,213	3,484
上位10物質以外の合計			1,643	1,607	1,053	746	771	673	647	532	505	515
全体の合計			5,657	5,305	5,183	5,179	5,350	5,266	5,327	4,263	3,718	3,999

注 392番ノルマルーヘキサン、296番1,2,4-トリメチルベンゼンは、平成22年度届出から追加された物質であるため、平成21年度以前のデータが存在しません。

#### (5) 市町別の届出排出量・移動量

市町別の届出排出量・移動量は、表7のとおりであり、その届出排出量・移動量の計は白山市、能美市、小松市、金沢市の順に多く、これら4市の合計は3,291トン(前年度3,210トン)で全体の82.3%(前年度86.3%)でした。

表7 県内市町別届出排出量・移動量

市町	届出数	届出排出量 (トン/年)					届出移動量 (トン/年)			合計 (kg/年)	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	下水道	廃棄物	合計		
金沢市	150 (157)	294.4 (224.8)	27.1 (31.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	321.4 (256.6)	170.2 (186.8)	67.3 (77.9)	237.5 (264.7)	558.8 (521.3)	14.0 (14.0)
七尾市	27 (28)	3.1 (2.6)	1.8 (1.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	4.9 (4.4)	0.0 (0.0)	0.0 (2.6)	0.0 (2.6)	4.9 (7.0)	0.1 (0.2)
小松市	46 (43)	416.4 (367.3)	13.1 (2.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	429.5 (369.7)	0.0 (0.0)	241.1 (252.7)	241.1 (252.7)	670.6 (622.4)	16.8 (16.7)
輪島市	12 (13)	0.3 (0.1)	0.1 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.5 (0.5)	0.0 (0.0)	7.9 (6.6)	7.9 (6.6)	8.4 (7.1)	0.2 (0.2)
珠洲市	11 (11)	0.5 (0.2)	0.4 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.9 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.9 (0.5)	0.0 (0.0)
加賀市	33 (33)	133.6 (60.2)	6.5 (6.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	140.1 (66.6)	0.0 (0.0)	65.1 (20.5)	65.1 (20.5)	205.3 (87.1)	5.1 (2.3)
羽咋市	7 (6)	2.2 (3.8)	0.7 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.9 (4.2)	0.0 (0.0)	10.7 (12.1)	10.7 (12.1)	13.6 (16.3)	0.3 (0.4)
かほく市	10 (10)	231.5 (214.2)	0.1 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	231.6 (214.5)	0.0 (0.0)	0.4 (0.7)	0.4 (0.7)	232.1 (215.3)	5.8 (5.8)
白山市	78 (76)	335.8 (226.5)	5.8 (4.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	341.6 (231.4)	0.1 (0.1)	789.8 (486.1)	789.9 (486.2)	1,131.4 (717.6)	28.3 (19.3)
能美市	31 (33)	645.4 (1,170.8)	73.0 (44.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	718.3 (1,214.9)	1.3 (0.4)	210.8 (133.6)	212.1 (134.0)	930.4 (1,348.9)	23.3 (36.3)
野々市市	20 (21)	23.2 (12.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	23.2 (12.9)	0.0 (0.0)	6.9 (5.7)	6.9 (5.7)	30.0 (18.6)	0.8 (0.5)
川北町	5 (6)	4.9 (1.2)	0.9 (1.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	5.8 (2.2)	0.0 (0.0)	8.9 (7.7)	8.9 (7.7)	14.7 (10.0)	0.4 (0.3)
津幡町	14 (13)	18.1 (15.1)	0.4 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	18.5 (15.4)	0.0 (0.0)	16.1 (15.0)	16.1 (15.0)	34.5 (30.4)	0.9 (0.8)
内灘町	1 (2)	0.0 (0.0)	1.3 (1.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.3 (1.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.3 (1.7)	0.0 (0.0)
志賀町	11 (9)	1.3 (0.0)	0.7 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.0 (0.5)	0.0 (0.0)	23.6 (16.6)	23.6 (16.6)	25.6 (17.1)	0.6 (0.5)
宝達志水町	9 (8)	17.3 (19.7)	5.3 (4.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	22.6 (23.7)	0.0 (0.0)	3.6 (4.1)	3.6 (4.1)	26.2 (27.8)	0.7 (0.7)
中能登町	13 (13)	5.1 (3.2)	0.5 (0.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	5.6 (3.5)	0.0 (0.0)	11.7 (8.5)	11.7 (8.5)	17.3 (12.0)	0.4 (0.3)
穴水町	5 (6)	1.3 (1.2)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.4 (1.4)	0.0 (0.0)	1.4 (1.4)	1.4 (1.4)	2.8 (2.8)	0.1 (0.0)
能登町	13 (13)	8.2 (5.1)	1.9 (1.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	10.1 (6.3)	0.0 (0.0)	79.8 (48.4)	79.8 (48.4)	89.9 (54.7)	2.2 (1.5)
合計	496 (501)	2,142.6 (2,329.1)	139.7 (101.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2,282.3 (2,430.9)	171.6 (187.3)	1,545.0 (1,100.2)	1,716.6 (1,287.5)	3,998.8 (3,718.4)	100 (100)
全国	36,491 (38,368)	165,820.3 (155,796.5)	8,748.6 (8,505.5)	117.7 (462.9)	8,045.1 (11,125.2)	182,731.7 (175,890.1)	196,386.3 (1,407.0)	1,713.3 (171,773.5)	198,099.6 (173,180.5)	380,831.3 (349,070.6)	

注1 「大気」とは大気への排出、「水域」とは公共用水域への排出、「土壌」とは事業所内の土壌への排出、「埋立」とは事業所内の埋立処分、「廃棄物」とは事業所外への廃棄物としての移動、「下水道」とは下水道への移動を表わします。

2 排出量・移動量の合計は、各事業所が届け出た当該データ(ダイオキシン類を除き少数点第1位まで)の合計を小数点第2位で四捨五入し、表示したものである。このため縦・横方向に合計した数値とは異なる場合があります。

3 上段は平成22年度分を、下段の( )欄は平成21年度分を表します。

### (6) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の集計結果

第一種指定化学物質 462 物質のうち人に対して発がん性、生殖細胞変異原性又は生殖毒性がある 15 物質は、特定第一種指定化学物質とされています。

特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量は、表 8 のとおりで、その排出量・移動量の計は 39.4 トン(前年度 26.5 トン)で 10 物質(前年度 8 物質)の届出がありました。

なお、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の計は、0.009kg-TEQ (前年度 0.018kg-TEQ)でした。

表 8 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

特定第一種指定化学物質	石 川 県				全 国			
	届 出 排出量 (トン/年)	届 出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構 成 比 (%)	届 出 排出量 (トン/年)	届 出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構 成 比 (%)
ニッケル化合物	0.4	16.0	16.4	41.7	498.9	2,476.6	2,975.5	18.5
ベンゼン	6.8	0.0	6.8	17.2	976.1	798.9	1,775.0	11.1
ホルムアルデヒド	1.4	4.4	5.7	14.5	384.9	707.3	1,092.2	6.8
六価クロム化合物	0.9	3.0	3.9	9.9	9.2	342.0	351.2	2.2
鉛化合物	0.2	3.4	3.6	9.2	3,622.8	3,621.9	7,244.7	45.1
石綿	0.0	2.0	2.0	5.1	0.0	334.0	334.0	2.1
エチレンオキシド	0.6	0.0	0.6	1.5	243.6	96.3	339.9	2.1
砒素及びその無機化合物	0.2	0.0	0.2	0.5	1,150.6	125.6	1,276.2	7.9
カドミウム及びその化合物	0.2	0.0	0.2	0.5	122.5	68.4	191.0	1.2
ダイオキシン類 (注1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	1.9	2.3	0.0
塩化ビニル	-	-	-	-	231.3	80.8	312.1	1.9
1, 3-ブタジエン	-	-	-	-	100.1	0.8	100.9	0.6
ベンジリジン=トリクロリド	-	-	-	-	0.0	43.0	43.0	0.3
2-ブロモプロパン	-	-	-	-	5.3	14.1	19.3	0.1
ベリリウム及びその化合物	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0
合 計 (ダイオキシン類を除く)	10.7	28.8	39.4	100.0	7,345.3	8,709.7	16,055.1	100.0

注1 ダイオキシン類の単位は、kg-TEQ/年です。

2 小数点第2位で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

### 3 届出外排出量

事業者から届け出られた化学物質の排出量以外の排出量は、国が推計を行うことになっています。経済産業省及び環境省が推計を行った平成 22 年度の石川県での届出外排出量は、表 9 のとおり 3,473 トン (前年度 3,392 トン) でした。

表 9 届出外排出量

排 出 源	石 川 県		全 国	
	届出外排出量 (トン/年)	構 成 比 (%)	届出外排出量 (トン/年)	構 成 比 (%)
対象業種からの届出外排出量	557	16.0	46,562	17.2
非対象業種からの届出外排出量	1,486	42.8	89,839	33.2
家庭からの届出外排出量	633	18.2	58,827	21.8
移動体からの届出外排出量	797	23.0	75,041	27.8
合 計	3,473	100.0	270,269	100.0

注1 「対象業種」とは、対象業種に属する事業を営む事業者ですが、従業員数、年間取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならない事業者を表します。

2 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

## P R T Rに関する情報等について

### 1 各種案内や届出について

(1) 経済産業省

[http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html)

(2) 環境省

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

(3) 石川県

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kankyo/kankeihourei/shidou/prtr-hp/prtrhome.html>

### 2 P R T Rや化学物質に係る情報について(主な情報はここをご覧ください。)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

<http://www.prtr.nite.go.jp/prtr/prtr.html>

### 3 化学物質アドバイザーについて

<http://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/index.html>

〒102-0081 東京都千代田区四番町8-19

一般社団法人環境情報科学センター内

化学物質アドバイザー派遣事業事務局

Tel. 03-3265-4000 Fax. 03-3234-5407

E-mail: adviser@ceis.or.jp

### 4 P R T R開示制度

(1) 経済産業省 P R T R開示窓口

[http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/prtr/7.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/7.html)

〒100-8901 東京都千代田区霞ヶ関1-3-1

経済産業省製造産業局化学物質管理課

(2) 環境省 けんさくん

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/kaiji/index.html>

〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2

環境省環境保健部環境安全課

本資料に係る問い合わせ先

石川県環境部環境政策課

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

TEL : 076-225-1463 FAX : 076-225-1466